



年度末 労働災害防止 強調月間

2025年 3月1日・3月31日

令和7年3月1日から3月31日まで、建設業年度末労働災害防止強調月間が実施されます。

年度末は、建設工事の竣工が集中し、作業が繁忙になるため、労働災害が増加する可能性が高くなります。無事故・無災害で新年度を迎えるためにも、労働災害防止活動は大切です。

サクマでは、この期間中に、作業員に適切な安全教育を提供し、リスクを理解してもらい、危険な状況を回避し、適切な対応がとれるよう共に安全活動に取り組んでいきます。重点項目としては次の通りです。

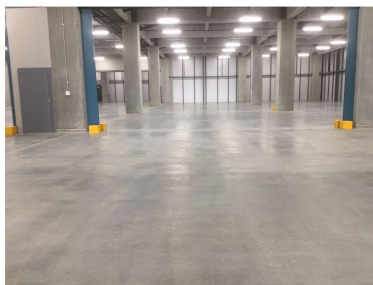
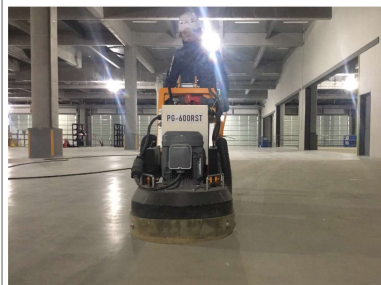
- ①現場パトロールの強化
番頭社員・職長による現場巡視を強化します。
- ②墜落・転落災害の防止
開口廻り端部での作業は安全帯を使用します。
- ③建設機械災害の防止
トロウエルの使用前点検を徹底します。
- ④交通労働災害の防止
時間に余裕を持った安全運転の指導を実施します。
- ⑤火災・爆発等災害の防止
トロウエル給油時は火気が無いことを確認します。
- ⑥転倒災害の防止
作業通路の段差凹凸を事前に確認周知します。
- ⑦化学物質管理の実施
生コン打設時はヘルメットシールドを使いゴム手袋を着用します。
- ⑧危険軽視行動を見逃さず廻りへ声掛けを行います。
- ⑨化学物質管理の実施
生コン打設時はヘルメットシールドを使いゴム手袋を着用します。

今日も笑顔で安全に

各職長は右項目を再確認の上、各職人さんへの指導を徹底して安全作業に取り組んでください。ご安全に！

JFEシビル「MFLPつくばみらい9.7万㎡」・「GLP境古河18.5万㎡」土間コン完了

JFEシビルが元請である「MFLPつくばみらい」(RCS造地上5階建て延べ床面積9万7000㎡)と「GLP境古河I」(耐震S造地上4階建て延べ床面積8万5000㎡)の物流倉庫2棟のコンクリート工事が完了しました。工法はJFEシビル特注タンパーによる再振動締固め機械仕上げです。弊社乗込みから上棟までの日数は約506日、我々土間工の総人工は「約26066人」になります。JFEシビル特注タンパー工法は、コンクリート打設後に元請独自の測定器で生コン表層の高度を測定し、指定値になったあとに専用機械で再振動締固めを実施する工法です。これによりコンクリートのクラック低減が期待できます。が、難点として、打設後にタンパーを掛ける為均された床面にはどうしてもタンパーの跡が残ってしまいます。この数ミリの段差跡をトロウエルで早目に平滑に押える必要があります。均し後の円盤押えから騎乗式円盤押え、羽根押え、そして最終機械仕上へと連携される職人たちの「技」は、いつもの事ながら流石の一言に尽きます。



社員募集

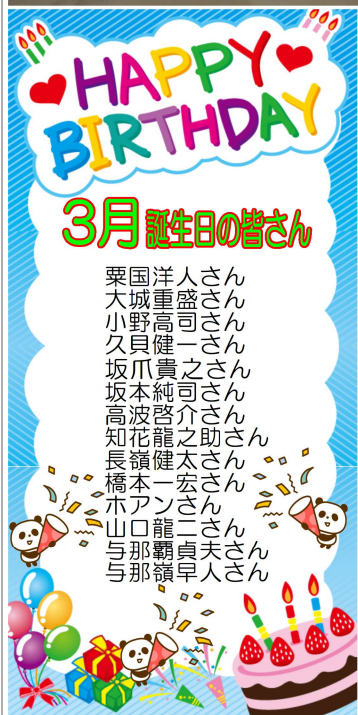
サクマではやる気のある人材を募集しています

- ◆現場管理番頭社員
- ◆事務所内勤社員

※未経験者歓迎

お問合せは ☎03-3558-7316

又は ✉ sakuma@kk-sakuma.com 担当 岡部まで



社長のひと言 ああ… 花粉なんてきらい



3.11 防災 防災意識を育てる日

2011年3月11日に東日本大震災が発生してから14年が経ちます。未曾有の災害がもたらした甚大な被害と爪痕は、今も記憶に残っておりその悲惨な災害を忘れない為に「3.11」は「防災意識を育てる日」となっています。

大震災後も大きな災害は続き
2016年 熊本地震
2018年 北海道胆振東部地震
2019年 房総半島台風
2024年 能登半島地震 などが発生しました。

先日には「岩手県大船渡市の山林火災」が発生し現在も延焼が続いています。

災害を未然に防ぐことは難しいことですが我々ができる防災と、発生後の対策として何があるかを考える必要があります。

例えば
①地域のハザードマップの確認
②家族との連絡方法と避難場所の確認
③171災害伝言ダイヤルの利用方法の確認
④非常持出品・備蓄品の確認
⑤その他諸々…

この日を良い機会とし皆さんで考えてみてはいかがでしょうか。

ジョイントは
マグネシウム鍍だ!

3.14 WHITE DAY 3/14はホワイトデーです。皆さんお返しの用意はできていますか？
バレンタインデーのお返しの日としてホワイトデーを作ったのは日本だそうです。1977年に福岡の老舗和菓子店「石村萬盛堂さん」がマシュマロデを発売したのがその起源とか。

その後キャンディーが定着し、今ではハンカチや花やアクセサリーなど様々な品物を愛の形として贈るようになったようです。…そう言えばS玉島の愛の巣に転居した「Tケンくん」の愛のお返しは何か？…気になります。

編集 3月、関東では雨と雪のスタートと
なりました。どうか岩手のほうに
降ってくれることを願うばかりです。
後記 (編集・文責 岡部 聡)